

2024-06

つくば市

その他

自然
地形
生物

歴史
史跡

作品タイトル

陽成院の詠んだこの地！ 刈れば筑波山を選んだわけとは！？ ～筑波山に眠る魅力、大説明！～

解説

第25回優秀賞

つくば市

第57代天皇で歌人の陽成天皇（陽成院）が詠んだ筑波山の和歌を糸口に、現地調査や製作作業を通じて、平安時代の人々が感じたであろう筑波山の魅力と現代の魅力とを考察し、それを地形模型やレポートに上手に表現した作品です。陽成院が詠み百人一首に納められている「筑波嶺の・・・」の和歌について、当時の京で想像されていた筑波山や男女川（みなのがわ）の様子を地理的また歴史的な観点から考察した内容は、陽成院が歌を詠んだ時の心の内を丁寧に追体験することができる秀逸な分析です。また、文学と地理と歴史を絡めた総合学習の内容としても、大変意義深い作品だと言えます。さらに、筑波山の魅力を広めるために作成したポスター案や「思わず詠みたくなっちゃった」という和歌2首も一見・一読の価値ありで、筑波山に対する作者の思いがあふれ出しているところに好感がもてます。

制作者

東海村立東海南中学校2年 塙 千奈

作者による紹介

筑波山は、私の好きな百人一首に出てくる県内唯一の場所です。陽成院はなぜ筑波山を詠んだのか、筑波山には私が知らない魅力がたくさん詰まっているのではないかと疑問をもち、それを解決するためこの作品を作りました。現地調査や過去の地形図等を活用し、筑波山は神社や歌碑など他県の山に負けない魅力があることが分かりました。筑波山調査を通し、茨城県がもっと好きになりました。全国にこの魅力を発信したいです。